

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 704 号	氏名	畑地 豪
学位審査委員	主 査	小路 武彦	
	副 査	中島 正洋	
	副 査	江口 晋	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、肺虚血再灌流障害抑制を目的として poly(ADP-ribose) polymerase (PARP)阻害剤である PJ34 の効果を in vivo で検討するものであり、研究目的として妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 本研究では、Wistar 系ラットにおいて、PJ34 投与後、左肺虚血再灌流モデルを作製し、2日後に病理組織学的評価や TUNEL 染色による細胞死誘導と PARP 活性を検討した。更に、経時的に炎症性サイトカインの血清量や組織内 ATP 濃度変化を測定し、また酸化ストレス応答も酸化ストレス指標(d-ROM)及び抗酸化力指標(BAP)を用いて検討している点、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 以上の検討の結果、PJ34 による肺虚血再灌流障害に対する炎症抑制効果、細胞内 ATP 維持効果及び抗酸化力維持効果が認められ、更に肺胞上皮細胞や血管内皮細胞の細胞死抑制等の肺保護効果を認めた点、これらの研究結果は高く評価できる。</p> <p>以上のように、本論文は虚血再灌流障害の抑制方法の開発により肺移植治療に貢献するところ大であり、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			